

令和5年2月24日

各 位 殿

苫小牧卓球連盟

会長 遠藤 連

令和5年度苫小牧卓球選手権大会（ホープス・カブの部）
令和5年度苫小牧ホープス卓球大会（団体戦）要項
兼全道予選会

下記要項により大会を開催いたしますので多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

- 日 時 令和5年4月8日（土） 午前8時開場、9時試合開始
- 会 場 苫小牧市川沿公園体育館
- 主 催 苫小牧卓球連盟
- 種 目 ホープス（小学校5・6年生）・カブ（小学校4年生以下）各男女シングルス
ホープス男女団体戦（ABC対XYZ方式）
- 参加資格 ホープス 小学6年生以下で平成23年4月2日以降に生まれたものであること。
カ ブ 小学4年生以下で平成25年4月2日以降に生まれたものであること。
- 競技方法 ① ルールは現行の日本卓球ルール及び同細則を適用。ただし、タイムアウト制は適用しない。
② 1ゲーム11本5ゲームマッチ
③ 初めに各シングルスを行い、終了後団体戦を行う。
- 参加料 団体 1チーム 2,000円 、シングルス 1名 500円
- 申込日 令和5年3月27日（月）×切厳守のこと。
- 申込方法 苫小牧卓球連盟ホームページから申込用紙をダウンロードして当ホームページから
申し込みしてください。
注：種目別、男女別、各チームランキング順で申し込むこと。
なお、参加料は当日会場にて徴収します。
- そ の 他 ① 参加選手は必ずゼッケンを着けて出場して下さい。（2022年度可）
② 大会使用球は40mm白色（プラ）です。
③ 個人戦の参加人数が少ない場合は、ホープスのみ実施とします。
団体戦の参加チームが3チーム以下の場合は、行いません。
④ 全道大会出場の選手・チームは、本大会中に参加料を添え申し込んで下さい。（バンビも含む）
・5月20日（土）～21日（日）根室（中標津）
・団体 1チーム 6,000円 、シングルス 1名 1,200円
・ホープスは12名（コロナの関係で人数制限が有る場合は、後日連絡します。）
・カブ、バンビ（小学2年生以下で平成27年4月2日以降に生まれたもの）は無制限とする。
⑤ 開催における「感染予防対策ガイドライン」については、別紙参照のこと。
⑥ 選手1名につき、帯同者1名までの入館を認める。
⑦ 選手・帯同者（指導者）は、『連絡先及び健康状態申告書』を当日提出すること。
⑧ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によっては、大会を中止する場合は、
申込書に記載のメールアドレスまたは、当連盟ホームページにて周知を図る。
- 問い合わせ先 〒059-1271
苫小牧市澄川町4丁目22-17
泊谷 次郎
携帯 090-6447-7030

苫小牧地区卓球選手権参加者 各位

新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

苫小牧卓球連盟

本大会開催にあたり、日本卓球協会、北海道のガイドラインに沿って実施し、参加者が安全・安心に参加できるよう最大限の感染防止に努めます。参加される選手やチーム責任者、観戦される皆様におかれましては、以下の条件について了承、ご協力願います。

なお、ここに述べる感染症防止対策は、現段階で得られている知見に基づくものであり、今後の流行状況の変化に応じて随時変更する場合があります。ご了承ください。

I、大会を開催するにあたって

- 1、感染症対策に準拠して開催する。
- 2、会場が定める上限人数を厳守し開催する。
- 3、健康状態申告書の記載内容に該当する場合は、参加の見合わせを求めることを事前に周知する。
- 4、マスク着用（不綿布が望ましい）を義務とし、手指消毒を実施する。
- 5、他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保する。
- 6、十分な換気、卓球台の間隔を空けて設置する。
- 7、大会開催に関わる連絡は、申し込み用紙に記載のアドレスに送付する。

II、大会参加にあたって

- 1、体調を自己確認する。（連絡先及び健康状態申告書を、チームごとに受付で提出）
- 2、大会会場入口にて、マスク等（不綿布が望ましい）の準備、手指消毒をする。
- 3、マスク（不綿布が望ましい）は、競技中以外は必ず着用とする。
- 4、他の参加者、スタッフ等とは可能な限り間隔を保つ。
- 5、大きな声での会話や応援は抑える。
- 6、更衣室、トイレは密にならないように気を付ける。
- 7、大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、主催者に速やかに報告する。

III、試合中の注意事項

- 1、握手などの身体を接触させる挨拶は行なわない。
- 2、ラケット交換は見せるだけにする。 ※競技中は、マスクを外しても構わない。
- 3、卓球台の上で手を拭いたり、ボールやラバーに息を吹きかけたりしない。
- 4、シューズの裏を手で拭かない。
- 5、使用するタオルは卓球台にかけず、袋を持参する。
- 6、汗が卓球台に落ちた時は、ペーパータオル等で拭く。
- 7、ゲーム間のアドバイスは必要最小限として、ベンチコーチと接近しすぎないこと。
- 8、ベンチからの応援は、拍手を基本とする。
- 9、試合終了後、選手・審判は各台に設置した消毒液で手指を消毒すること